

令和4年度
事業報告書及び附屬明細書

公益財団法人 長崎県産業振興財団

◎令和4年度 事業報告

I 地場中小企業支援

1. 中小企業営業力強化総合支援事業 (公1) 営業支援事業会計 予算額 96,667千円
決算額 96,419千円

【事業目的】

県外を中心とする中堅・大手企業からの発注を県内企業へ斡旋。販路開拓・取引拡大を通じて、設備投資・雇用創出など、県内中小企業の業容拡大を促進する。

施策項目	実施内容
下請企業振興事業(県)	<ul style="list-style-type: none">○発注情報収集<ul style="list-style-type: none">・県内外発注企業開拓訪問 140社・県内外企業発注ニーズ調査 2,639社・同行訪問 県内外への同行訪問 66社○受注情報収集<ul style="list-style-type: none">・県内受注企業訪問（ニーズ調査） 803社・登録企業名簿の作成 1,000部
地場企業取引拡大支援事業(県)	<ul style="list-style-type: none">○ビジネスマッチングフェアの開催 2回<ul style="list-style-type: none">・参加企業数 県外発注企業 41社　　県内受注企業 81社・初回新規取引 5件 12,700千円 (過去開催分で当該年度成約した案件含む)○スポット商談会の開催<ul style="list-style-type: none">・招聘県外企業数 延べ14社・訪問県内企業数 延べ25社・初回新規取引 6件 132,790千円○他県・他地域開催の商談会（展示等）への参画<ul style="list-style-type: none">・商談会への参加 1回 参加企業 18社・展示会への参加 1回 出展企業 5社・初回新規取引 1件 400千円

	<p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電力各社合同商談会 参加電力会社 4 社 県内訪問先 延べ 26 社 <p>○コロナを見据えた対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商談会での WEB 面談の実施 2 回 ・県外商社等と連携した発注情報の収集 3 社 								
成長産業サプライチェーン強化支援事業(県)	<p>○認定グループへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業連携体の組成支援 5 グループ ・コーディネータ個別支援実績 102 件 ・初回新規取引 14 件 50, 402 千円 								
中小企業後継者育成事業(基金)	<p>○経営管理者養成セミナーの開催 (開催中止)</p>								
ISO 認証取得支援事業(自主)	<p>○内部監査員養成研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数 <table> <tbody> <tr> <td>I S O 9 0 0 1</td> <td>3 回</td> <td>15 社</td> <td>42 名</td> </tr> <tr> <td>I S O 1 4 0 0 1</td> <td>1 回</td> <td>6 社</td> <td>21 名</td> </tr> </tbody> </table>	I S O 9 0 0 1	3 回	15 社	42 名	I S O 1 4 0 0 1	1 回	6 社	21 名
I S O 9 0 0 1	3 回	15 社	42 名						
I S O 1 4 0 0 1	1 回	6 社	21 名						
長崎県新エネルギー産業等プロジェクト促進事業 (県) (追加)	<p>○受・発注情報の収集・提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外発注分野企業開拓訪問 23 社 ・県内受注企業訪問 61 社 ・関係機関への訪問 5 回 ・展示会等への参加 1 回 ・セミナー開催 1 回 ・初回新規取引 1 件 140, 800 千円 								

※ (県)=県受託事業 (基金)=基金事業 (自主)=財団自主財源事業

2. 航空機関連産業支援事業（県）

（公1）航空機関連産業支援事業会計

予算額 25,447千円

決算額 24,507千円 ※

【事業目的】

製造業又は機械設計業を営む県内企業等の企業間連携による航空機関連産業への参入に向けた取り組みを支援し、県外需要の獲得と県内企業への波及効果の最大化を図る。

施策項目	実施内容
航空機関連産業地場企業取引拡大支援事業 （県）	<ul style="list-style-type: none"> ○発注情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・県外発注企業訪問／ニーズ調査 延べ16社 ○受注情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・県内受注企業訪問／ニーズ調査 延べ44社
県内企業共同プラットフォーム整備事業 （県）	○生産設備稼働状況管理システムの整備

※決算額には、県内企業共同プラットフォーム整備事業において、公的目的事業で使用するために取得したソフトウェア等固定資産の簿価を含む。

【成果・実績】

指 標	令和3年度	令和4年度		
	実 績	目 標	実 績	達成率
成約後年間取引額	251,875千円	600,000千円	587,854千円	97.98 %
新規成約件数	45 件	80 件	35 件	43.75 %
新規(初回)成約額	180,985千円	250,000千円	331,684千円	132.67 %
システム整備	—	1 件	1 件	100 %

3. ナガサキ地域未来投資促進ファンド事業（基金）

(公1) 地域未来ファンド事業会計	予算額	59,854千円
	決算額	43,063千円

【事業目的】

将来の成長が期待できるものづくり分野において、県内中小企業者等の新技術・試作品・新製品の事業化調査から研究開発、販路開拓までを総合的に支援し、本県経済を牽引する産業の創造と集積を目指す。

・基金額 40億円

・実施期間 平成31年度から令和10年度まで（10年間）

支援重点分野	助成対象
○成長ものづくり分野 (造船・プラント、航空機)	①技術応用・事業化調査事業 基礎技術を応用し、初期段階における研究開発や事業化調査・市場調査等の費用を助成
○環境・エネルギー関連分野	②商品化研究・開発支援事業 新技術や新商品を研究開発するための費用を助成
○第4次産業革命関連分野 (半導体、ロボット、組込・IoT等)	③見本市出展支援事業 販路開拓のための見本市出展にかかる費用を助成
○食料品製造分野	④認証取得支援事業 国際規格等認証取得のための費用を助成
	⑤支援機関事業(財団自主事業) (テストマーケティング支援) 大都市圏などで開催される大規模見本市に財団が出展ブースを借り上げて県内企業と共同出展し、販路開拓を支援

【成果・実績】

助成メニュー	成果目標
上記助成対象 ①～④	事業終了後3年度目までに事業化する件数 目標 60%以上 → 実績 39.4% (令和3年度末までに終了33件のうち13件)
上記助成対象 ⑤	有効商談数 目標 15件 → 実績 12件 (ものづくりフェア 2022 マリンメッセ福岡 10/5-7)

○ 令和4年度 交付決定の状況

助成事業名	助成金交付決定		助成金交付	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
① 技術応用・事業化調査	5	7, 601	5	7, 074
② 商品化研究・開発支援	5	21, 346	0	※0
③ 見本市出展支援	7	5, 116	7	4, 545
④ 認証取得支援	0	0	0	※0
合 計	17	34, 063	12	11, 619

※上記②、④の助成事業の事業期間は2年以内であることから、助成金交付は令和5年度～6年度交付予定。

※助成金交付については、上記以外に、

- ・令和3年度交付決定で 令和4年度交付分 2件、4,355千円
- ・令和2年度交付決定で 令和4年度交付分 4件、12,573千円 があるため、
令和4年度における助成金交付は、合計で 18件、28,547千円 となる。

II 企業誘致推進

1. 企業立地推進等事業（県）

(公2) 企業立地推進事業会計	予算額	137,274千円
	決算額	125,641千円

【事業目的】

工業団地の整備状況などを踏まえ、対象企業への課題解決型誘致活動を推進し、県外企業の立地促進と雇用の創出を図る

<誘致方針>

製造業とオフィス系企業を中心に誘致活動を展開するが、企業の選定にあたっては、地域経済並びに雇用面への波及効果を念頭に置き、

- ① 次なる基幹産業の創出・育成に繋がる成長分野の製造拠点誘致
- ② 地場企業への発注が期待できる企業の誘致
- ③ 多くの雇用計画数が見込める企業の誘致
- ④ 研究開発拠点立地の可能性がある企業の誘致
- ⑤ 離島・半島への誘致促進

に注力することとし、重点誘致分野を次のとおり定める。

【重点誘致分野】

(製造業系)

- ① 次世代自動車関連
- ② ロボット・IoT関連（産業用機械、電子部品の製造、並びにソフトウェア開発、ものづくり設計開発等を含む。）
- ③ 半導体関連（半導体、素材、製造装置 等）
- ④ 医療関連（医薬、医療機器 等）
- ⑤ 航空機関連
- ⑥ 電池関連（蓄電池、素材 等）

(オフィス系)

- ① ICT関連（システム開発、情報セキュリティ関連 等）
- ② BPO、事務処理センター（保険・シェアード 等）

実施項目	実施内容
<p>企業訪問 延べ 2, 106 件訪問 (うちリモート 171 件)</p>	<p>(1) 企業誘致営業活動強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ア) 大手製造業等の誘致実現を図るため、営業活動を推進 〔訪問件数は、延べ 1, 666 件（リモート含む）〕 イ) オフィス系企業の更なる誘致を図るため、営業活動を推進 〔訪問件数は、延べ 319 件（リモート含む）〕 ウ) 有望案件の熟度アップを図るため、現地視察を誘導 〔27 社、32 件〕 エ) 集中訪問において、本県の立地環境の優位性（人材確保、B C P 対策等）を強く訴求 <p>○神奈川県、静岡県に本社がある企業を訪問 〔結果〕訪問企業 43 社 (9/13～16)、 → 継続訪問対象企業 6 社を掘り起こした</p> <p>○北陸3県（富山、石川、福井）に本社がある企業を訪問 〔結果〕訪問企業 31 社 (6/27～7/1) → 継続訪問対象企業 3 社を掘り起こした</p> <p>○近畿5府県（京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山）に本社がある企業を訪問 〔結果〕訪問企業 82 社 (12/12～16) → 継続訪問対象企業 8 社を掘り起こした</p> <p>オ) 離島への企業誘致の推進 〔視察件数：1 社、2 件（壱岐市）〕</p> <p>カ) ウィズコロナ対策として、リモートによる面談を積極的に実施 〔リモート面談件数：延べ 171 件〕</p> <p>キ) 民間企業のノウハウ等を活用した新規開拓営業の推進 〔訪問件数 10 件（リモート含む）〕</p> <p>(2) 誘致企業のフォローアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ア) 既立地企業の立地満足度向上と拠点の維持・拡大に向け、長崎本部内のフォローアップ担当職員による継続訪問の実施 イ) 採用支援 採用支援専任職員を中心に、国、県、市町、教育機関、関係機関等と連携し、効果的な情報発信や人材確保対策を実施 <ul style="list-style-type: none"> ○「ハローワーク誘致企業説明会」への誘致企業の参加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 23 回（対面が難しい場合は Web 参加） ・参加誘致企業数 延べ 63 社、参加者数 延べ 560 人 ○県「オンライン転職フェア」への誘致企業の参加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・参加誘致企業数 延べ 41 社、視聴者数 延べ 562 人

【成果・実績】

指 標	令和3 年度		令和4 年度	
	実 績	目 標	実 績	達成率
立地件数	9 社	1 0 社	7 社	7 0 . 0 %
雇用創出数	5 0 9 人	5 0 0 人	2 4 1 人	4 8 . 2 %

2. オフィスビル運営事業等（自主）

（公2）賃貸工場等事業会計 予算額 2 3 4, 8 6 8 千円

決算額 2 2 9, 5 6 0 千円

【事業目的】

企業誘致の受け皿として整備したクレインハーバー長崎ビルの管理運営等を行う。

内 容
○ビル整備運営事業（自主） クレインハーバー長崎ビルの管理運営（入居企業4社、1グループ） ※ 長崎市借入金（建設資金）は、令和3年度より返済開始（令和4年度 返済額 5 8, 6 0 2, 0 0 0 円） ※ 長崎県借入金（建設資金）は、令和4年度より返済開始（令和4年度 返済額 8 8, 0 9 8, 9 2 5 円）
○賃貸工場事業（自主） 過去に実施した賃貸工場等の土地・建物の管理運営等

【令和4 年度 クレインハーバー長崎ビル運営 経常収支状況】 決算額

収益（賃料等）	費用（管理運営費等）	経常収支（償還積立等）
3 0 6, 7 2 7 千円	2 2 8, 8 3 3 千円	7 7, 8 9 4 千円

※ 費用のうち、減価償却費 1 1 6, 6 2 0 千円

(参考) クレインハーバー長崎ビル入居企業（満床）

6 F : チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド

5 F : FWD 富士生命(株)

4 F : (株)ペイロール

3 F : 京セラコミュニケーションシステム(株)

2 F : 楽天生命保険(株)、楽天損害保険(株)、楽天少額短期保険(株)、楽天インシュアランスプランニング(株)（以上、楽天グループ）

3. 一般有料駐車場運営（自主）

(収3) 一般有料駐車場運営事業会計 予算額 16,779千円
決算額 17,700千円

【事業目的】

長崎県、長崎市からの要請に基づき、企業誘致推進活動の一環として、財団が旧県営出島駐車場用地に建設したクレインハーバー長崎ビルの1階において、一般有料駐車場事業（収益事業）を実施する

※ 長崎県借入金（建設資金）は、令和4年度より返済開始
(令和4年度返済額 3,077,075円)

【令和4年度 一般有料駐車場運営事業 経常収支状況】 決算額

収益（賃料等）	費用（管理運営費等）	経常収支（償還積立等）
21,005千円	17,700千円	3,306千円

※ 費用のうち、減価償却費 4,177千円

令和4年度の企業誘致実績（R5年3月末時点）

(単位：人)

立地協定	企業名 (本社所在地)	立地市町	事業概要	雇用計画数
1 7月15日	シャイン(株) (東京都千代田区)	長崎市	紙伝票の電子化に関するBPOサービス	60
2 11月2日	(株)NHS (東京都中野区)	壱岐市	生命保険、損害保険代理店業務、年金資金・資金運用に関する相談業務、相続に関する相談業務など	30
3 11月25日	トランスクスモス(株) (東京都豊島区)	佐世保市	【増設】BPO事業全般に関する事務業務	100
4 12月27日	北川精機(株) (広島県府中市)	長崎市	プリント基板プレス装置、新素材プレス装置、ラミネータ装置、FA・搬送機械の設計	15
5 1月24日	(株)島津製作所 (京都府京都市)	長崎市	感染症に関する検査や試験、水中光無線などを利用した海洋事業、情報／セキュリティ強化に関する研究開発	10
6 2月3日	オタフクホールディングス (株)、(株)ナカガワ、佐々木商店(株) (広島県広島市)	大村市	天かす（あげ玉）製造・販売 食品パッケージング（青のり、山芋パウダー、紅生姜など）	16
7 3月28日	(株)インターパクション (神奈川県横浜市)	長崎市	光学系装置・機器（半導体製造ライン用加工装置、検査用装置・ユニット、精密測定ユニット）などの開発	10
合 計				241

※参考：令和5年度立地協定締結予定の企業

立地協定	企業名	立地市町	事業概要	雇用計画数
4月5日	京セラ(株)	諫早市	ファインセラミック部品、半導体パッケージ等の製造	約500
5月26日	(株)皆藤製作所	長崎市	各種電池製造装置等の設計・製造	35
未	トランスクスモス(株)	長崎市	BPOとDXを融合したサービス提供	約400
未	リコーアイティソリューションズ(株)	長崎市	製品組込ソフト、ソリューション事業など	51
未	新晃工業(株)	長崎市	社内基幹・技術システム開発など	17

III 成長分野支援

(公3) 新企業創出支援事業会計

予算額 39,928千円

決算額 36,622千円

1. サービス産業支援事業

【事業目的】

県が認定する高成長への意志と潜在力を持つ企業に対し、産官金等の関係機関が連携して、集中的な支援を実施し、支援ノウハウを地域内に蓄積しながら、県外需要の獲得、生産性向上、待遇改善等を達成する企業の創出を目指す。

施策項目	実施内容
サービス産業経営体質強化事業(県)	<ul style="list-style-type: none">○県認定企業のフォロー<ul style="list-style-type: none">・認定企業への訪問等によるフォロー 32社○ハンズオン支援<ul style="list-style-type: none">・認定企業のうち県が選定する企業の支援 11社○意識啓発セミナーの開催<ul style="list-style-type: none">・開催回数 3回・参加者数 90名○認定企業と投資家とのネットワーク構築<ul style="list-style-type: none">・ピッチイベントの開催 1回・参加者数 32名

【成果・実績】

指 標	令和3年度	令和4年度		
	実 績	目 標	実 績	達 成 率
支援企業数	—	15件	11件	73.3%

IV 研究開発・事業化支援

1. 研究開発支援事業 (公4) 研究開発支援事業会計	予算額 281,433千円
	決算額 142,616千円

【事業目的】

研究開発に関する相談対応強化や、産学官連携による新技術・新製品の開発支援により、県内企業の次代を担う事業構築を図る。

施策項目	実施内容
ものづくり基盤技術発展支援事業(基金)	<ul style="list-style-type: none"> ○県内製造業等を対象とした技術高度化支援、技術相談対応 <ul style="list-style-type: none"> ・支援施策適用支援 目標 2件⇒実績 6件 ・競争的資金獲得支援 目標 2件⇒実績 4件 (Go-Tech 事業除く)
産学官イノベーション創出 プロジェクト事業(県)	<ul style="list-style-type: none"> ○産学官金連携サロンの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 目標 年2回⇒実績 2回 (web 開催) ○Go-Tech 事業推進 <ul style="list-style-type: none"> ・新規案件の組成 目標 2件⇒実績 4件 ・継続案件支援 目標 1件⇒実績 1件
長崎県新エネルギー産業等 プロジェクト促進事業(県)	<ul style="list-style-type: none"> ○事業化支援 <ul style="list-style-type: none"> ・研究会開催 目標 12回⇒実績 18回 ・個別案件支援 目標 2件⇒実績 4件

【成果・実績】

指 標	令和3年度		令和4年度		
	実 績	目 標	実 績	達 成 率	
研究開発の共同体構築支援	5 件	3 件	4 件	133.3%	
国等の競争的資金獲得	3 件	2 件	4 件	200.0%	

2. 海洋技術振興事業（自主）	(公4) 海洋技術振興事業会計	予算額	5, 545千円
		決算額	5, 238千円

【事業目的】

長崎県の海洋技術開発・海洋振興を目的とした、産学官連携による技術開発・調査研究を進める中小企業を支援する。

- ・ 支援内容 令和3年度までに募集し委託を行ってきた、地域産業の高度化及び地域に求められる海洋技術の開発・調査研究に関する産学官共同研究について、事業化に向けたフォローアップの実施

V 債権管理

【取組方針】

貸付先の業況把握により債権管理に努めるとともに、未収債権（債務者・連帯保証人）については継続的な督促を行いながら、回収に努める。

取組項目	取組内容	
・債権管理	○令和4年度 貸付債権回収状況 12件 4,776千円 ○うち未収債権の回収状況 5件 2,654千円 ○令和4年度末 債務者区別貸出債権 ・要管理先 2件 20,841千円 ・破綻懸念先 7件 24,331千円 ・破綻先 1件 10,690千円 計 10件 55,862千円	

【取組の成果】

返済期限が到来し期限の利益が喪失した未収債権について、債務者等に継続して対応した結果、2,654千円を回収した。

翌年度も引き続き、債務者等に督促を行うとともに継続管理を行い、回収に努める。

VI 財団運営基盤強化

法人会計 予算額 28,546千円

決算額 24,125千円

【取組方針】

財団が行う事業やその成果を積極的、かつ、わかりやすく発信して財団活動の周知を図り、存在価値を高めることで公益財団法人活動の安定した運営を支える資源を担保し、経営基盤の強化を図る。

取組項目	取 組 内 容
自主財源の確保	<p>○賛助会費の確保 実績額 8,580 千円 (238 件) (前年度比 328 千円 減)</p>
人材育成の推進	<p>○実務研修受講 各事業分野における職員の専門的な知識向上のため、OJT と並行して民間事業者や全国中小企業振興機関協会等が実施する実務研修会に参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修参加数 延べ 6 名 (内容：全国協会主催 「機械研修」他) ・職員全体研修開催 外部研修機関の専門講師によるコミュニケーション研修を開催し、全役職員 62 名が参加した。
情報公開・広報活動推進	<p>○インターネットによる情報提供 ・ホームページ「よかネット長崎」の随時更新 実績 473 回</p> <p>・電子メールマガジン 約 1,000 先へ配信 実績 46 回</p> <p>○広報誌による情報提供 ・発行部数／発行件数 2,000 部／年 2 回</p>

○理事会及び評議員会の開催状況

〔理事会〕

(1) 第1回理事会（書面決議）

- ・日 時：令和4年4月1日（金）
- ・議 事：第1号議案 代表理事の選定について
第2号議案 業務執行理事の選定について

(2) 第2回理事会（書面決議）

- ・日 時：令和4年4月2日（土）
- ・議 事：第1号議案 業務執行理事の選定について

(3) 第3回理事会

- ・日 時：令和4年6月9日（木）
- ・場 所：出島交流会館 産業振興支援多目的ホール
- ・議 事：第1号議案 令和3年度 事業報告について
第2号議案 令和3年度 決算について
第3号議案 令和4年度 事業計画（追加）について
第4号議案 令和4年度 補正予算について
第5号議案 会計監査人の報酬について
第6号議案 令和4年度 第1回定期評議員会の招集について

(4) 第4回理事会（書面決議）

- ・日 時：令和4年7月29日（金）
- ・議 事：第1号議案 第2回 評議員会の招集について

(5) 第5回理事会

- ・日 時：令和5年3月6日（月）
- ・場 所：出島交流会館 産業振興支援多目的ホール
- ・議 事：第1号議案 令和5年度 事業計画について
第2号議案 令和5年度 収支予算について
第3号議案 令和5年度における借入金の最高限度額について
第4号議案 収支相償の規定に係る長崎県公益認定等審議会への
報告について
第5号議案 役員との間の補償契約について
第6号議案 役員賠償責任保険の更新について
第7号議案 令和4年度 第4回定期評議員会の招集について

〔評議員会〕

(1) 第1回評議員会

- ・日 時：令和4年6月27日(月)
- ・場 所：出島交流会館 産業振興支援多目的ホール
- ・議 事：
 - 第1号議案 令和3年度 事業報告について
 - 第2号議案 令和3年度 決算について
 - 第3号議案 会計監査人の選任について

(2) 第2回評議員会（書面決議）

- ・日 時：令和4年8月24日(水)
- ・議 事：第1号議案 理事の選任について

(3) 第3回評議員会（書面決議）

- ・日 時：令和4年11月17日(木)
- ・議 事：第1号議案 理事ならびに監事の選任について

(4) 第4回評議員会

- ・日 時：令和5年3月22日(水)
- ・議 事：
 - 第1号議案 定款の改定について
 - 第2号議案 令和5年度常勤役員の報酬について
 - 第3号議案 理事の選任について

VII 産業振興支援多目的ホール（出島交流会館11階）の施設管理（県）

(収1) 産業振興多目的ホール管理事業会計	予算額	744千円
	決算額	744千円

当財団が入居している出島交流会館の11階ホール（県所有の会議室）について、県より管理業務を受託し、県庁各課への貸出や施設の維持・管理を行った。
(年間利用件数 115件)